

青春～アオハル～

天童高等学校
1年次通信第15号
令和4年8月26日

「夏季休業後の学校生活の送り方」

高校に入って初めての夏季休業、みなさんはどのように過ごしましたか。

勉強、部活動、ボランティア活動と充実した毎日ではなかったかと思います。

特に8月8日（月）に開催された天童夏まつりの花笠パレードでは、23名の1年次生が3年次生とともにパワーあふれる見事な踊りを披露し、沿道の方々から大きな拍手をいただきました。参加したみなさんは、本番までの練習も含めて本当にお疲れ様でした。

さて、長期の休業明け、学校内外での活動が再開していく中で、ぜひ大切にしたいことを3つ述べます。よく読んで、しっかりと心に留めてください。

1 9月末に実施される前期期末考査に向け、自学自習に計画的に取り組む。

夏季休業前の年次通信でも学習についてふれましたが、9月末の前期期末考査までをひとつのスパンと考え、日々の勉学に力を入れて取り組んで欲しいと思います。

本校は2学期制です。定期考査の回数が少ない分、その出題範囲が広いのが大きな特徴です。加えて、学ぶ内容や量もこれからさらにハードになっていきます。

従って、毎日の授業に真剣に取り組みながら、計画的に自学自習に取り組むことが求められます。日々の学習に対する弛まぬ姿勢をこれからもぜひ大切にしてください。

2 生徒会活動、部活動などに対し、仲間と協力し、一層力を入れて取り組む。

9月中旬には、地区新人戦が予定されています。秋の深まりとともに文化部の活動も本格化していきます。また、9月15日（木）には生徒会の新役員選挙が行われ、みなさんの中から新副会長が誕生するとともに、今後2年次生とともに本校の生徒会活動の活性化に向けて担う仕事が増えていきます。

高校時代の生徒会活動や部活動は、勉学と同様、自身の人間性を高めていくためにも大変貴重な経験となります。時にメンバーの意見の違いからうまくいかない場面もあるかと思いますが、みんなで知恵を出し合い、学校の活性化のために頑張り合うことは実に素晴らしいことです。互いの考えを尊重し、発生した課題についてはコミュニケーションを十分にとり物事を進めていくことができる高校生に成長してください。

3 新型コロナウイルス感染予防に向け、正しい生活スタイルを身に付け、実行する。

日本国内、県内と新型コロナウイルス感染症に関し、数的に大変厳しい状況となっています。また、感染した際に現れる症状とともに待機期間終了後の後遺症も非常に心配されます。

これからの学校生活を送るにあたり、マスクの着用、手指消毒、教室等の換気など感染予防に向けて徹底すべきことは必ず実行するよう心がけてください。

みなさんにとって大切なのは、勉学を中心とする学校生活を安全に送ることです。

そのためには、「現在の事態は、この時代を生きる自分に課せられた使命である。」という自覚のもと、1日1日を正しい生活スタイルのもと送るよう心がけていきましょう。

年 次 主 任